

会 議 録（公開部分）

会 議 名	平成29年度 自立支援・障がい者差別解消支援地域協議会 第2回（専門部会）就労支援部会
議題及び議題毎の 公開又は非公開の 別	議題 1 平成30年4月1日施行となる障害者総合支援法改正につ いて 2 就労定着支援の創設について 3 その他
日 時	平成29年9月14日（木） 午後3時30分から午後5時まで
場 所	市役所2階 中会議室1
出席委員	部会長 柄澤 隆一 副部会長 鳥羽 敬俣 委員 池田 実代 委員 石川 光志 委員 金城 和子 委員 中野 徹也 委員 永田 洋 委員 村山 保 委員 田村 秀一
欠席委員	委員 亀井 宏純 委員 野村 祐一
事務局	齋藤 剛（障がい者支援課相談支援係長） 渡部 茂至（障がい者支援課相談支援係主任主事） 高橋 昇平（障がい者支援課障がい者福祉係主任主事） 加藤 満子（オブザーバー、自立支援・障がい者差別解消支援 地域協議会長）
傍聴者	無し
議 事	平成29年度自立支援・障がい者差別解消支援地域協議会 第2回専門部会（就労支援部会）の会議結果（概要）は、次の とおりである。
障がい者支援課 相談支援係長	1. 開会 平成29年9月14日午後3時30分、開会した。会議録作成 のため録音機を使用することの了解を得た。亀井委員及び野村 委員が欠席する旨と永田委員が途中から参加すること、また、 加藤満子 自立支援・障がい者差別解消支援地域協議会長がオブ ザーバーとして出席することを報告した。

	<p>2. 議題</p> <p>1 平成30年4月1日施行となる障害者総合支援法改正について</p>
障がい者支援課 相談支援係長	
柄澤部会長	議題について、事務局に説明を求める。
渡部主任主事	議題について、説明を行う。
村山委員	「自立生活援助」と「就労定着支援」は障害福祉サービスの介護給付と訓練等給付のどちらに分類されるか。または市町村事業になるのか。
渡部主任主事	「自立生活援助」は介護給付、「就労定着支援」は訓練等給付に該当すると思われる。市町村事業ではない。
金城委員	自立生活援助は居宅介護事業所と相談支援事業所どちらの業務になるのか。
渡部主任主事	どちらでもなく、社会福祉法人やNPO法人等が県の指定を受け、新たに自立生活支援事業所が開設する。
金城委員	日常生活自立支援事業と自立生活援助の違いは何か。
渡部主任主事	自立生活援助は定期的な巡回だけでなく、利用者から相談の要望があった場合は、訪問やメール、電話等で随時の対応も行う柔軟性の高いサービスである。また、障害福祉サービスになるので支給決定が必要になってくる。
柄澤部会長	厚労省が9月6日に公表した内容で確定と考えてよいか。
渡部主任主事	大きく変わらないと考えているが、厚生労働省の報酬改定検討チームが審議中である。確定するまで、注視していく。また、サービスが始まってから運用の変更はありうる。放課後等デイサービスや就労支援継続A型は、事業が始まってから様々な見直しが行われている。
柄澤部会長	その他、意見あるか。 なければ、議題2 就労定着支援の創設について、事務局に説明を求める。
渡部主任主事	議題について、説明を行う。
村山委員	特別支援学校の生徒が新卒で就労した場合、就労定着支援を利用できるのか。

渡部主任主事	就労定着支援は、就労移行支援の他、生活介護、自立訓練、就労継続支援A型及びB型を利用し、就労した方が対象となっている。
金城委員	特別支援学校だけでなく、地域活動支援センターを利用し、就労定着支援を就労した方も利用できないのでは、対象者の基準が厳しすぎる。
柄澤部会長	就労移行支援の就労アセスメントを利用すればよいのではないか。
渡部主任主事	就労移行支援の支給決定を受けることになるので、「就労系障害福祉サービス」の利用を経た形にはなる。厚生労働省の検討チームの審議を注視していく。
永田委員	就労定着支援のサービス内容は、現在ののだネットが行っており、実情として24時間体制での支援になっている。しかし、基幹相談支援センターができた場合は、24時間体制の支援をするのに一番適しているのではないか。他の自治体では機能していると聞いている。
加藤オブザーバー	地域生活支援拠点事業の中で基幹相談支援センターの設置が望ましいと厚生労働省から言われているが、野田市には設置されていない。
永田委員	基幹相談支援センターができた場合は、リーダーシップを取り、各関係機関と情報連携し、支援の体制がとれる。基幹相談支援センターが設置されて、障がい者や高齢者の区別なく、支援の整備を整えば、なお良い。
柄澤部会長	ほかに、意見あるか。
永田委員	この場で議論すべきかわからないが、人材育成や若い人たちに福祉への興味を持ってもらうこと、福祉の現場で働いている人のスキルアップ等を議論したい。特定の支援員のみで対応している現状で、次の世代にノウハウを伝え、マニュアル化できるところはして、後継者を育てるべきだと考える。また内容ががらりと変わるが、今年は七夕祭りの飾りつけが少なく感じた。勝手に飾りつけを作って提供していいのであれば、提供したかった。
柄澤部会長	ほかに意見あるか。なければ、議事を終了する。
相談支援係長	次回の就労支援部会は、12月21日午後3時30分に開催する。ただし、緊急に諮りたい案件が発生した場合は、前倒し

	<p>で部会を開催する場合がある。また、何か協議したいことあれば、事務局に提案あれば議題に加えることも可能である。</p> <p>午後5時、閉会を宣言した。</p>
--	--